

# 新興感染症感染拡大防止に向けた地域プラットフォーム形成シンポジウム

## 第 15 回 事後アンケート 集計結果

2025 年 9 月

公益財団法人 全日本科学技術協会

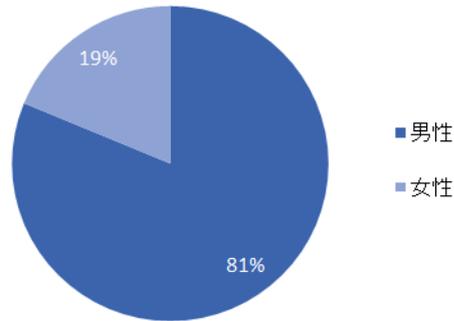
このたびは、第 15 回「新興感染症感染拡大防止に向けた地域プラットフォーム形成シンポジウム」にご参加くださりありがとうございました。

JAREC は、これからも必要な感染対策など「PREPAREDNESS」について考え、広域・産学官連携してのネットワーク構築の「場」として、ワークショップを開催して参ります。

事後アンケート集計結果（有効回答数 32 名）

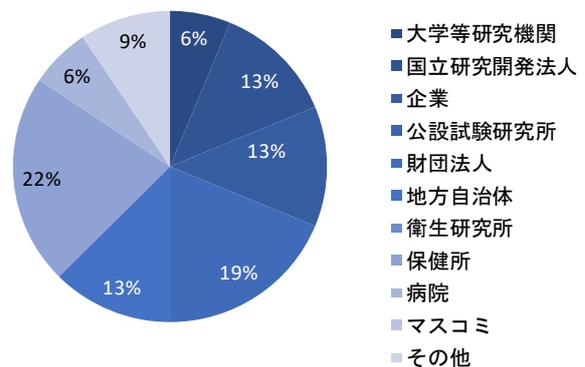
### \* 性別

性別	回答数	構成比
男性	26	81%
女性	6	19%
計	32	



### \* 所属区分

	回答数	構成比
大学等研究機関	2	6%
国立研究開発法人	4	13%
企業	4	13%
公設試験研究所	0	0%
財団法人	6	19%
地方自治体	4	13%
衛生研究所	0	0%
保健所	7	22%
病院	2	6%
マスコミ	0	0%
その他	3	9%
計	32	



1. 当日の参加についてご回答ください。

参加 30名

欠席 2名 合計 32名

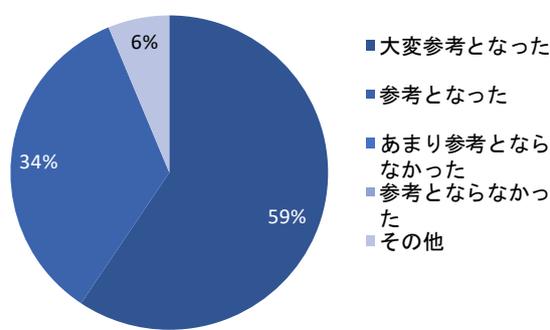
2. 基調講演についてお伺いいたします。

### 「COVID-19 ワクチン・治療薬の開発を経てパンデミックを迎え撃つ国際目標の提唱へ」

公益財団法人京都高度技術研究所 谷田 清一 氏

2-1 京都高度技術研究所の谷田先生には、COVID-19 に対するワクチンや治療薬の研究開発を概観し、国際目標の提唱に至る背景などをご紹介頂きました。講演内容は、現在および今後のご活動において参考となりましたか。

	回答数	構成比
大変参考となった	19	59%
参考となった	11	34%
あまり参考とならなかった	0	0%
参考とならなかった	0	0%
その他	2	6%
無回答	0	—
計	32	



注) 欠席2名除く

#### <具体的なご意見>

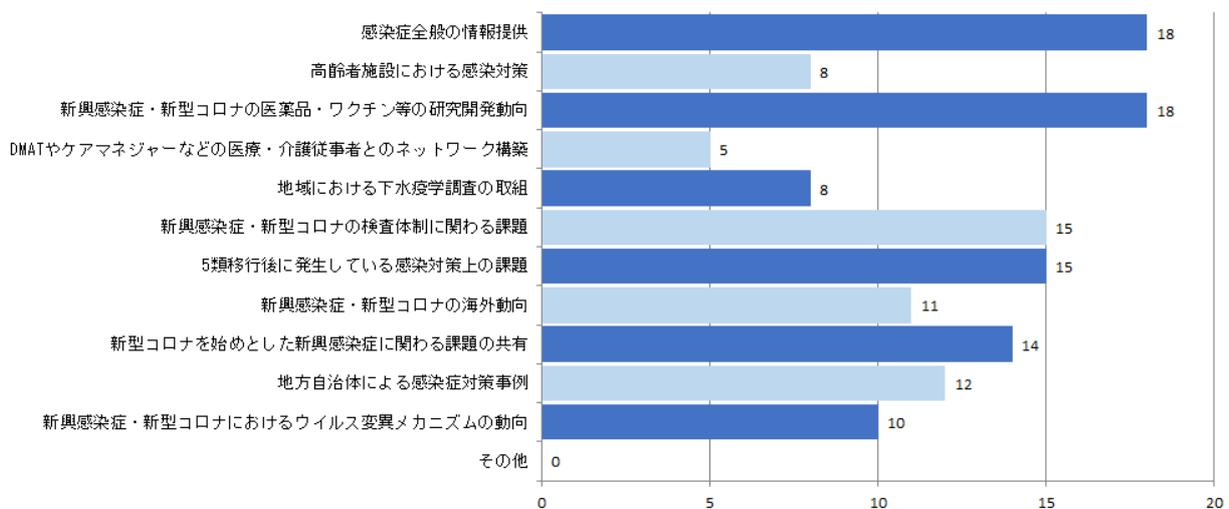
- ・ 国としての対策の方向性はどのように議論されているか、参考になったと思う。(国立研究開発法人)
- ・ 日本の COVID-19 のワクチン開発の反省点から研究開発の体制整備を中心に現状の課題整理について非常にわかりやすく概説を頂き、大変勉強になりました。(大学等研究機関)
- ・ 抗ウイルス対策についてはさすがに武田製薬出身だけあって、詳細なお話をうかがうことができたいへん参考になりました。(病院)
- ・ 多岐に渡り網羅的な内容で最新の動向にも触れていただいていたので良かった。もう少しテーマを絞って掘り下げた方が聴衆は興味を持てたのではないだろうか。(保健所)
- ・ マニアックな内容でしたが、最新の情報が得られて良かったです。災害と同じようにパンデミックを考える機会が必要であること。(保健所)
- ・ コロナを含め感染症対策に何が必要か整理してお話しいただき大変勉強になりました。(地方自治体)
- ・ 現状と今後の課題分かり易く解説いただいた。(財団)
- ・ 感染症の詳細知識がありませんでしたが、その治療を軸にして基礎から応用を分かりやすく教示頂いたこと。(財団)
- ・ パンデミックに関する知の現在を概観できました。(財団)
- ・ COVID-19 やそれに対するワクチン開発の実態について理解することができた。(企業)

- ・ 国内およびグローバルな視点において、パンデミックの推移が理解できて参考になりました。(その他)
- ・ ウイルスについて、免疫の発生、後遺症、抗ウイルス剤・ワクチンの創生、100日ミッション等感染で起きた大きな流れが良く理解できました。(その他)
- ・ 感染症の流行はいつ起こるか分からない、予測が不可能である。新たなものも出現する可能性があり、人間とウイルスの闘いはなくなることはないのです。(その他)

2-2 その他、講演に対するご意見・ご質問・ご感想がありましたらお聞かせください。

- ・ 今後の感染症対策で、世界的なパンデミックを抑えるためには国際的な協力体制の枠組みが必要であり、日本でもワクチン先進国になるべく、今後は研究開発に尽力すべきである。(国立研究開発法人)
- ・ 質疑応答にもあった下水サーベイランスなど公衆衛生や社会インフラとの関連性も興味を持った。(大学等研究機関)
- ・ 話の後半のウイルスに関する話は、たいへん参考になりましたが、前半のCOVID-19 pandemicに関するお話は演者の誤解もあるように感じました。また、dataがないので今となっては推測しかできませんが、かなり限定的な見方のお話を披露されていたように思います。前半の話はなしで、後半だけであれば文句なしの講演だったと思います。(病院)
- ・ 当日の講演内容についてスライドをいただくことはできないでしょうか。全てが難しいようでしたら可能な範囲だけでも構わないのですが、ご検討いただけますと幸いです。(財団)
- ・ ワクチン開発について、もう少し時間をさいてもらいたかったです。パンデミックも100日で治めることができるのとこのことで安心しました。(その他)

3. 今後のシンポジウムで講演を希望するテーマについて、当てはまるものにすべてチェックして下さい。(複数回答可)。



注) 欠席2名除

4. JAREC は、今後もシンポジウムの開催を予定しております。今後の開催に際して、希望する講演や事例紹介などのご要望等がございましたら、ご意見をお寄せ下さい。

- ・ コロナも含めた今後の感染症対策と、国民一人一人の意識向上をどのように進めるかについて。職場も含めたコロナ感染者を見ていると、ウイルスとはどのようなものを国民レベルで理解する必要性を痛感しております。(国立研究開発法人)
- ・ 今後も継続して、我が国の重要な社会課題の解決に向けた方策と提言、啓蒙を期待したい。(大学等研究機関)
- ・ あまり話を広げずに演者のご専門だけにしぼってお話をしていただいた方がよいように思います。(病院)
- ・ 医療機器開発に係る講演 (地方自治体)

以 上